

◆主要ニュース◆

- 「大分市自民党分福社会推進員連盟」発足(大分県組合)「地方たばこ税を活用した分煙機設備」を浜松市に要望(浜組).....2面
- 全国の「女性部リーダー研修」/「知って得する商売繁盛の法則」.....3面
- 九州3連合会の「たばこ組合の集い」意見発表(要旨)/夏たばこ火災防止キャンペーン(TIO)/愛煙者様息.....5面
- 埼玉県連合会の「埼玉統一美化活動連盟」/「第77回農野たばこ祭」(かむがわ組合)/「IT情報(新製品など)/江戸の世を彩る川柳評見.....6面
- 先人の言葉/顔の体操「おもしろクイズ」/話題・仙台組合の「ポイ捨て防止」/組合員対象の特別販売「冬のおすすめギフト」(南北海道組合).....7面
- たばこ屋さんからの投稿紹介(投稿の募集要項)/たばここの出合い.....8面

全 国 たばこ 新 聞

2024年11月November第943号

■発行元/全国たばこ販売協同組合連合会
〒105-0014 東京都港区芝1丁目6番10号
芝SIAビル7階 TEL.03(5476)7551

■企画編集責任/株式会社アーネスト
〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2
新橋第一ビル TEL.03(3432)8346

全協主催の「女性部リーダー研修」



全協主催の「女性部リーダー研修」が9月26日と27日に東京・港区の全協会議室で開催され、全国の代表36名が参加した。初日は、業界の現状と課題についての講話と「希望の商い」のディスカッションとそのまとめが発表された(写真上)。2日目は、「たばこ塩の博物館」等を視察した(3面に詳細)。

静岡県下の12組合で構成する静岡県連合会(石原央会長)は、10月2日にJ-T静岡支社会議室において女性部長会議を開催した。

石原連合会会長と全協の「女性部リーダー研修」(別掲、詳細3面)に参加した松井良子連合会女性部長、来賓の尾島厚志J-T静岡支社長の挨拶のあと、10組合の女性



部役員等総勢28名を4班に分け、全協の橋口毅

事業部長による「売り場活性化施策ワーク系マーケティング」の講座を通じて売り場活性化策への意思統一が図られた。

その後、グループごとに元気の出る売り場活性化・売上げ向上策について活発に意見を交換した。本会議は、全協主催の「女性部リーダー研修」の情報・成果を地元で再現した形にして、幅広く浸透することを目的に開催されたもの。

九州3連合会共催の「たばこ販売協同組合の集い」



九州3連合会(九州北部・中部・南部連合会)は、9月20日に鹿児島市の川商ホールで「たばこ販売協同組合の集い」を開催した。九州3連合会は、昭和44年から昨年まで50年以上(52回)の長期にわたり開催してきた「たばこ販売業者九州大会」を今年度から二層の活動強化を図ることを目的に、名称を「組合の集い」と改めるとともに、自治体への喫煙場所創設等に向けた組織活動の模範となる成功事例の情報を共有した。

45組合代表258名が参集

「たばこ販売協同組合の集い」には、九州3連合会管内の45組合の代表258名が参加、来賓として宮路拓馬衆議院議員、下鶴隆央鹿児島市長(代理)、J-T鹿児島支社長楊井聡支社長が出席した。

「集い」は担当連合会である九州南部連合会の二之宮行宣会長(写真内)から3連合会を代表して「今日を有意義な機会とし、組合員のための強固な組織づくりを進めて次世代に引き継ぎましょう」との挨拶が始まり、来賓の宮路拓馬衆議院議員からは「自民党たばこ議員連幹事、たばこ特別委員会事務局次長の立場からも、たばこ税を活用した分煙環境整備は真実だと認識している

「集い」を通じて今後の組合活動の強化を目指す

の発表が行われ、①北部連合会豊前

る。今後しっかりと取り組んでいきたい。

その後の特別講師の全協浪打後藤副会長が「たばこ販売組合の存在価値とは」をテーマに講話を行い、浪打副会長は「組合には情報交換や共済など相互扶助を理念とする「見えにくい」価値と、許可制・定額制の維持や行政への要望等による政治活動J-Tとのパートナーシップからなる「見えにくい」価値がある」とし、「さまざまな価値を実現できているのは組合組織が少なくてこそ、組合員数が減少傾向にある中でも、一人ひとりが志を持って活動できる存在価値のある組織づくりを目指していく」と現状と課題を述べた。

の発表が行われ、①北部連合会豊前

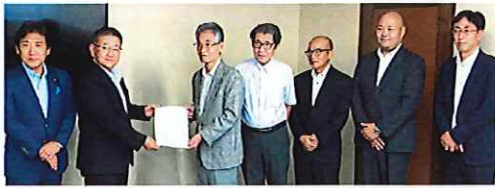
組合事務員の宇都宮愛さんによる福岡県豊前市J-R宇高駅前「喫煙所の維持」②中部連合会大分県組合日田支部の樋口正俊支部長によるJ-R日田駅近接地等への「たばこ税による喫煙所の創設」、③南部連合会宮之城組合の日高浩一理事長による鹿児島県薩摩郡さつま町の「新型たばこ自販機購入補助金の獲得」の3事例が発表された(詳細5面)。

発表後には、白石宗範北部連合会会長が「いずれも素晴らしい事例で、共通するのは確固たる問題意識と協力者の存在。日頃からの信頼関係が各事例の実現に結びついた」と内容を講評。最後に益田龍朗中部連合会会長(全協会長)が、「喫煙者而非喫煙者の共存のための喫煙所設置が目下最大の目的です。今日の内容を参考に今後の活動を行っていきましょう」と全体を総括し、終了した。

喫煙場所創出など組織活動の成功事例を共有

2段広告

「地方たばこ税を活用した分煙環境整備」 浜松組合が浜松市に強く要望



要望書を手交。左から、浜松市議会の松本康夫市議会議員、浜松市の山名裕副市長、浜松組合の石原央理事、牛田正範専務理事、鈴木千明専務局長、JT静岡支社の井上大剛支社長、池田憲司副支社長



要望の内容等を説明する組合関係者ほか(左側)

浜松組合(石原央理事)長では9月10日、浜松市の中野祐介市長に対して「地方たばこ税を活用し

た分煙環境整備に関する要望」を行った。当日は、浜松組合の石原央理事をはじめ、牛田

要、「たばこ販売組合を組織する零細な小売店は、たばこの販売を営業としながら、たばこ産業の

健全な発展を図り、以て地方財政収入の安定的確保及び地域社会の発展に貢献していると自負している。一方、近年の度重なる増税や、一律過度な規制は、私も組合員の経営を直撃し、まさに死活問題となっている。昨今の喫煙環境の状況に鑑み、私たちは、望まざる受動喫煙を防止し、たばこを吸われない方吸われる方のお互いが気持ちよく生活できるように、地方たばこ税の一部を活用して分煙環境を整備していただきたく、強く要望する」としている。

その趣旨は、「地方たばこ税の一部を活用して、庁舎をはじめとした公共施設

なお、当日の模様は地元の中日新聞と静岡新聞が取材翌日報道された。

正範専務理事、鈴木千明専務局長、JT静岡支社の井上大剛支社長、池田憲司副支社長が同席したほか、今回の要望書提出のみならず、平日頃から組合に対して多大な尽力をいただいている浜松市議会の松本康夫市議会議員も同席し、浜松市の山名裕副市長に要望書を手交した。

その趣旨は、「地方たばこ税の一部を活用して、庁舎をはじめとした公共施設

なお、当日の模様は地元の中日新聞と静岡新聞が取材翌日報道された。

「大分市自民党分煙社会推進議員連盟」発足! 組合との連携を強化し今後の活躍に期待



「大分市自民党分煙社会推進議員連盟」発足式

大分市組合(石川政臣組合長)の嶋龍治理事、JT大分支社の田中裕之支社長ほかが出席した。「大分市自民党分煙社会推進議員連盟」(以下、議員連盟)の発足式が、大分市のトキハ会館で執り行われた。



大分県組合の田邊俊則理事長



議員連盟の秦野恭義会長

組合では、「大分市においても、『健康日本21』を受けた健康増進計画立案が動き出すことなどもあり、今回の議員連盟の誕生は、今後の活動に向けて大変心強い組織の発足」と話している。

3段広告



市町村に活用したたばこ税を

◆終わりに(総評)・益田龍朗全協会長 今、組合組織をあげて取り組んでいるのが喫煙場所の設置拡大です。現在、たばこ組合が、J.T.、たばこ耕作組合、飲食業団体と協働して全国の市町村に活用したたばこ税を

現状と課題の共有とディスカッション



「女性部リーダー研修」に全国の代表36名が参加

全協主催の2024年度「女性部リーダー研修」初日(9月26日)は1面掲載の通り、全国から参加者36名が、各講師のたばこ業界・組合・組合員を取り巻く現状についての講話により、今後の課題を共有。それを受けて、6グループに分かれて(希望のある商い)に向けての熱心なディスカッションが行われ、そのまとめが発表された(詳細次号掲載)。なお、(株)イテックから「ニコレスベイク」(電子たばこ)の商品説明があった。



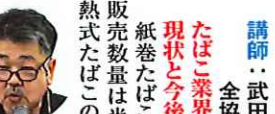
女性部が社会的な分野で活躍され力を発揮する

◆始めに(開講の言葉)・浪打俊哉全協副会長 現在は、女性が社会的な分野で活躍され力を発揮するよう、女性部の活躍は女性の社会進出における先駆者といえます。これもも伝統ある女性部の活躍を力強く続けてほしいと願っています。その観点から皆さんの活躍に資するような研修カリキュラムを組みました。ぜひ、日々取り組むべき「気持ち」を得ていただきたい。

特別講師・乾幸「J.T.執行役員国内たばこ事業セール担当」

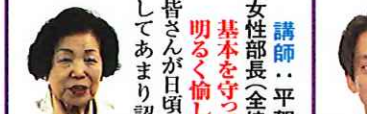
お客様がたばこを購入しようとするタイミングは、切れたとき、または切れそうなきときです。また、たばこを購入する場所は、通

喫煙環境整備の要望活動を展開しています。市町村への陳情・請願活動には女性部の力が必要であり、その力が一番効果的です。本研修の情報は、成果を地元へ持ち帰って、女性部役員として部員との会話を重ねて、この運動を全国的に盛り上げていただきます。



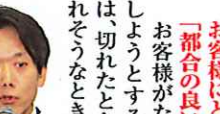
講師・武田基樹 全協統括部長

紙巻たばこの10年間で販売量は半分以下、加熱式たばこの伸びは著しく市場全体の約4割を占める。度重なる増税の影響で国内総販売代金は10年前とほぼ同じで、年間たばこ税収2兆円を確保している。財政貢献として都道府県資料を参考に、お客様の世間話・行政や地元議員との対話に活用してほしい。たばこ税を活用した分



講師・平賀ノブ・全協女性部長(全協副会長)

許可制度がなくれば、どこでもたばこが売れるようになる。定価制度がなくれば大手企業系販売店の価格攻勢が必至となり、弱小既存店に大打撃を与えます。たばこの許可制・定価制度を守っているのはたばこ組合であり、皆さんの力です。たばこは定



講師・橋口毅 全協事業部長

「希望の商い」へのディスカッション

2日目は、国会議事堂の見学と「たばこ」の博物館を視察した。

場に近い生活圏内にあるお店、あるいは店頭灰皿が設置され、喫煙できるお店など。これらのお店は、お客様にとって都合の良いお店といえます。また、お客様が購入するお店は3か所から5か所と複数存在します。これらの流動的なお客様を固定客化するためには、新商品の紹介や、ちょっとしたお客様との会話、

煙環境整備の制度化を重点活動として皆さんと一緒の実働している。組合組織のメリットは許可・定価制度。この制度が決して当たり前でないことを周りの人に話してほしい。喫煙場所の確保は消費場

たばこ売場に変化を与えるなどの工夫が大事です。このような立ちよとした行動は、お客様にとっては他店と差別化された、素敵な体験といえます。地域で「誰よりもお客様を知っている」皆様が「ちょっとした素敵な体験を提供する」ことが、一人でも多くのお客様がまた行きたいと思えるようになる秘訣といえると考えます。

価値です。お店を選ぶのはお客様です。選ばれたためには、お店を開けておくこと、いつも明るく綺麗なお店作り、接客では身ぎれいな服装と笑顔を絶やさない会話です。この基本の大切さをよく考えて、明るく愉しむ前向きに考えて行動しましょう。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

この店の鮮魚売り場に「まぐろのカマ照り焼き」という商品があった。このチェーンでは各店で扱っているが、関係者にはおもしろいと思っただけに売れない商品とされていた。

「希望の商い」へのディスカッション

2日目は、国会議事堂の見学と「たばこ」の博物館を視察した。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

この店の鮮魚売り場に「まぐろのカマ照り焼き」という商品があった。このチェーンでは各店で扱っているが、関係者にはおもしろいと思っただけに売れない商品とされていた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

この店の鮮魚売り場に「まぐろのカマ照り焼き」という商品があった。このチェーンでは各店で扱っているが、関係者にはおもしろいと思っただけに売れない商品とされていた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

「知って得する商売繁盛の法則」

今回は、ある食品スーパーでのお話。美味しいと自負しているが売れていなかった商品が、たった一言で売れ筋に変わったというものだ。報告は、本商品も含めた店頭販売担当者からいただいた。

大分県組合日田支部 樋口 正徳支部長

2020年4月の改正健康増進法の全面施行を契機に喫煙環境が厳しくなる中で、日田市のたばこ税約5億円の税収の一部を活用した分煙環境整備ができないかとの思いが

JR日田駅等の喫煙所創設

以前、JR日田駅の改装に伴い敷地内に2か所のスタンプ灰皿がありましたが、お客様からのクレームを理由に完全撤去となりました。これが、3年間にわたる喫煙所創設の要望活動の始まりです。



たことで市長並びに担当部署の理解を得ることができ、2023年5月にJR日田駅に近接する市有地に喫煙所が創設されました。もう一つは、公共施設の日田市民文化会館です。

要望活動は、連合会、JT大分支社、地元の県議員に相談して協力を仰ぎ、2020年7月から3回にわたる市長、議長に要望書を提出するとともに、市長、担当部署などにこまめに、粘り強く進捗状況を確認し、会話を重ねて完成しました。

喫煙所維持にアンケート実施

2017年に豊前市の働きかけで豊前市のJR宇島駅前に大型の喫煙所が設置されました。ところが、2023年の年明け早々に市の総務課から「市民からクレームがあり喫煙所を即刻撤去するか遠方に移動してほしい」との要請がありました。これは、なんとたった二人のクレームということでした。すぐに連合会、JT



市側も納得せざるを得なくなりました。また、喫煙所からの煙や臭いの拡散を防ぐ囲いを提案したところ、市の予算で植栽の囲いができました。これらのすべてを約1か月間の短期間に実践しました。

粘り強い要望活動の成功事例 要旨

九州3連合会共催の「たばこ組合の集い」

福岡県豊前組合事務局長 宇都宮 愛さん
2017年に豊前市の働きかけで豊前市のJR宇島駅前に大型の喫煙所が設置されました。ところが、2023年の年明け早々に市の総務課から「市民からクレームがあり喫煙所を即刻撤去するか遠方に移動してほしい」との要請がありました。これは、なんとたった二人のクレームということでした。すぐに連合会、JT

たばこ税を活用した補助金獲得

鹿児島県宮之城組合 日高 浩理事
タスボ終了、新札発行に伴い新型たばこ自販機に切り替えなければならぬが、価格が高く組合員にとって厳しい対応となりました。その時ふと思いついたのが、地元さつま町からの補助金です。補助金制度があるのかどうかはわかりませんでした。これを、町たばこ税(14億円)が財政に大きく貢献していることを踏ま

愛煙奇縁 17 谷田 有史

黒澤明監督の「椿三十郎」「赤ひげ」などの映画をはじめ、人情の機軸を見事に表現した山本周五郎の小説は、映像化された作品も多い。

山本周五郎を名前と間違えたという話もあるが、真偽のほどは定かではない。さらに、山本には「曲軒(きょくけん)」というニックネームがあった。名付け親は「人生劇場」などを書いた先輩作家の尾崎士郎である。山本は士郎にもかくも直情径行、筋縄ではない頑固な性格で、多くの人が「曲軒」は、言い得て妙と評し、エピソードが満載なものは、借

山本周五郎とたばこ

も欲しいが「直木賞」も毎日出版文化賞・文藝春秋賞も辞退していった。権力が嫌いだっただけで、英雄・豪傑ややくざ者が主人公になることはなかった。好きなものは、借

寝たばこ火災防止キャンペーン

一般社団法人日本たばこ協会(TIOJ)は、総務省消防庁が実施する「2024年秋防運動」(11月9日~15日)に合わせて全国の消防署、全協非営利団体の協力「めぞん一刻響子さんの等身パネル」がイベントなどで展示もされる。たばこ販売店(組合員)の店頭や組合が開催する街頭イベントでは小型チラシをセットしたポケットティッシュが配布される。一方、TIOJは、東京と大

主に一人暮らしの50歳以上の男性喫煙者を対象に啓発活動

「2024年秋防運動」(11月9日~15日)に合わせて全国の消防署、全協非営利団体の協力「めぞん一刻響子さんの等身パネル」がイベントなどで展示もされる。たばこ販売店(組合員)の店頭や組合が開催する街頭イベントでは小型チラシをセットしたポケットティッシュが配布される。一方、TIOJは、東京と大



組合員の皆さまへ
大正製薬(株)のリポビタンDをお店で販売していませんか?
指定医薬部外品
肉体的疲労時の栄養補給、滋養強壮に。
問い合わせは所属の組合まで。
リポビタンD
(株)全日本たばこ販売センター

下からアクセス!!
なお、キャンペーンでは、寝たばこ火災防止の啓発活動を行う予定です。また、TIOJホームページにて素敵な景品が抽選で777名に当たるプレゼントキャンペーンも実施する。詳しくはQRコードを喚起している。

金。前借魔といわれるくらい原稿料を前借りした。また、両切の紙巻きたばこを一日60本以上吸うヘビースモーカーでもあった。但し、二口か三口吸うと、借しげもなく灰皿に捨てた。「もったいない」という人がいるが、こういう吸い方が最もうまい。たばこは嗜好品なのだから「もったいない」というのは当たらない」と、煙にまいたという。そのためなのか、点火にはライターを嫌い、マッチを用いた。それも頭部を燃やした。たばこは、缶入りのピエス、のちに「ニコチン」の量が少ないからと、しんせいに愛されたが、山本周五郎流の喫煙法は頑として改めなかったという。

10月1日から7日まで「埼玉県統一美化活動週間」

県内一斉に美化活動——埼玉県連合会



坂戸駅での活動に参加したみなさん

埼玉県連合会(高沢啓会長)では、10月1日から7日までを「埼玉県統一美化活動週間」と定め、JT埼玉支社(高沢啓)の協力を得て、県内19市町村一斉に美化活動を行うとともに、喫煙マナー啓発や20歳未満の喫煙防止活動などを行った(19か所の参加人員は約230名)。



坂戸駅南口の喫煙所(喫煙処)

当日は、高沢啓支部長はじめ組合員と女性部の代表12名、さらにJT埼玉支社の代表が駅北口南口周辺で清掃活動などを行ったところ、見、ゴミなどが少ないように見えたが、狭い路地や駅側の公園など目立たないところにはゴミが数多く捨てられており、参加者のみなさんは熱心に清掃していた。

美化活動等を行った他の18地域は次のとおり。

- ◆彩の国組合中央支部(高橋隆支部長) さいたま市緑区役所、南浦和駅、大宮駅、与野駅
- ◆彩の国組合西支部(高沢啓支部長) 川口、南口ともに喫煙処(喫煙所)が設置されており、「喫煙処」のほり旗が良い目印になっている。

福岡県(内田孝道支部長) 羽生

- ◆彩の国組合北支部(嶋田龍二支部長) 川口駅、西川口駅、東川口駅、新田駅
- ◆埼玉東組合(小柴文男理事長) 幸手駅、久喜駅、春日部駅、吉川駅、せんげん台駅
- ◆東松山組合(道祖士証理事長) 東松山駅



坂戸駅南口の喫煙所(喫煙処)

「第77回秦野たばこ祭」で美化活動

神奈川県かながわ組合



秦野たばこ販売促進協議会(上村久美子会長)は、9月28日、29日、30日、31日の4日間にわたって、秦野市で「第77回秦野たばこ祭」を開催した。

秦野たばこ販売促進協議会(上村久美子会長)は、9月28日、29日、30日、31日の4日間にわたって、秦野市で「第77回秦野たばこ祭」を開催した。秦野たばこ祭は、昭和23年にたばこ耕作者の労を労うとともに、産葉発展を願って始められた祭。たばこ耕作は昭和59年に約300年の長い歴史に幕を閉じたが、「たばこ耕作」に情熱を注いだ先人の思いは、今でも市民の心に脈々と受け継がれている。

かながわ組合(武内英雄理事長)では、毎年「お祭り実行委員会」の一員として企画実行案策定に参画、祭では、延べ30名が揃いのピスを着用し、中心会場から秦野駅前にかけて清掃活動を実施した。また、お祭りを盛り上げるため、組合員の店頭では装飾を施し、店舗コンクールも実施した。

さらに、会場周辺に設けられた「臨時喫煙所」の清掃・管理を行うとともに、組合のテントでは、たばこ税のPRの他、市の実行委員会と連携し、パンフレットの配付、迷子の案内なども行った。

メビウスEシリーズに「氷撃メンソール、新登場

アイスストームカプセル搭載

—1箱500円(税込)—11月11日より順次、発売

JTは、メビウスから、アイスストームカプセルを搭載した新商品、「メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・8」「メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・5」「メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・ワン・100's」の3銘柄を11月11日より順次、全国のたばこ販売店及びコンビニエンスストア等で発売する。商品概要などは次のとおり。価格は、3銘柄とも500円(税込)

- メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・8=通常サイズ(FK)/カプセル搭載プレフィルター/タール値8mg・ニコチン値0.6mg/20本入り・ボックスタイプ
- メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・5=通常サイズ(FK)/カプセル搭載プレフィルター/タール値5mg・ニコチン値0.4mg/20本入り・ボックスタイプ
- メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・ワン・100's=ロングサイズ(FSK)/カプセル搭載プレフィルター/タール値1mg・ニコチン値0.1mg/20本入り・ボックスタイプ

こだわりの味・香りはそのままだ

メビウス・Eシリーズは新デザインへ

11月上旬より全国で順次、リニューアル発売

JTは、メビウス・Eシリーズのパッケージデザインを一新し、11月上旬より順次、全国のたばこ販売店及びコンビニエンスストア等で発売する。パッケージデザインリニューアルの対象銘柄は、メビウス・イーシリーズ・10、メビウス・イーシリーズ・ワン・100'sほか、14銘柄である。なお、「メビウス・イーシリーズ・メンソール・アイスストーム・ワン・100's・スリム」は、デザイン変更に伴い、「メビウス・イーシリーズ・アイスストーム・ワン・100's・スリム」に名称が変更となる。

「ブルーム」ブランドの加熱式たばこ用デバイス

「ブルーム・エックス・アドバンスド」から「スクエアド・シャンパンゴールド」

10月15日から全国発売

JTは、「ブルーム」ブランドの加熱式たばこ用デバイス「ブルーム・エックス・アドバンスド」において、数量限定のカラー・バリエーション「スクエアド・シャンパンゴールド」を、10月15日より順次、全国の一部たばこ販売店及びコンビニエンスストア等で発売、話題となっている。商品概要などは次のとおり。

- ブルーム・エックス・アドバンスド・スターターキット・スクエアド・シャンパンゴールド=メーカー希望小売価格=1,980円(税込)/内容物=デバイス、ACアダプター・USB-C、USB Type-Cケーブル・USB-C to USB-C、クリーニングスティック

江戸の世を彩る川柳評(14)

谷 匡輔

将棋は囲碁と共に、日本を代表するボードゲームである。いずれも海外から渡り来し、長い発展の歴史を歩んで、プロ制度も確立された。なお、それぞれの総本山(竜王・名人・王位・王座・棋王)は、今年そろそろ設立100周年を迎える。本紙読者の中にも将棋や囲碁に親しむ方がおられると思うが、現時点では両者に対する注目度に大きな格差が生じている。その要因は言うまでもなく、将棋界に藤井聡太棋士というスターが登場したところにある。

藤井は2016年に史上最年少の14歳2か月で四段に昇段してプロ入りを果たすと、そのまま無敗で歴代単独1位となる29連勝を記録し、17歳11か月で棋聖位を獲得。史上最年少のタイトルホルダーとなる。その後、わずか3年余りで八大タイトル(竜王・名人・王位・王座・棋王)を総なめにしてしまった。デビューから29連勝などは各メディアが広く取り上げ、この活躍により将棋ブームが起り、社会現象的な人気は「藤井フィーバー」と呼ばれている。ちなみに藤井は、2023年の将棋「王将杯」の覇者でもある。

さて、前置きが長いが、と長くなってしまったが、今回は将棋とたばこに関する

「入り王になると互いに吸い付ける」という句の「入り王」とは、「入玉」とも称すが、将棋で王将が敵陣の三段目以内に入った状態。勝負が混沌とし、対局者が互いにさせるを唾えながら長考する様子を詠む。しかし、勝負事のため敗者も生じる。

「煙の出ぬ葉を吸っている負け将棋」雁首を三度囁んだり下手将棋の二句はいずれも敗者の悔しさを表現したもので、喫煙しながら将棋に夢中になっている姿を見事にとらえている。

江戸川柳を紹介しよう。一吹き殻を飛車を押さえる関番は、お屋敷の玄間番が傍觀と将棋を指している様子を詠む。身分の低い者が用いる将棋の駒は、もちろん粗末な作り。

世の中とは不思議なもので、予期せぬことが起こったり、脈絡の無いような事柄が関連をもったりします。このような現象を、高等教育を受けたエリートほど一から理屈で考えようとする。彼らは現場を知らず、また教科書どおりの学理(学問上の原理理論)やコンサルタンツのアドバイスを鵜呑みにする傾向があります。加えて、手柄にこだわり、責任を他人に押しつける性向があります。松下幸之助は「学問のある人はその学問にとらわれて、理屈ばかり考えすぎる嫌がある。かえってなにも知らぬ素人に、遮二無二やり切る気力が物事を成り切らせる例が多い」と語っています。

先人の言葉 32

「理外の理」
▼松下幸之助▲

「理外の理」とは、世の中の理屈、それらの蓄積が必要なことです。このためには、理論と実際、学理と経験を適合させねばなりません。経験は実地を歩行者に見ながら実地を歩行するに及ぶものはありませぬ。この場合、分を尽

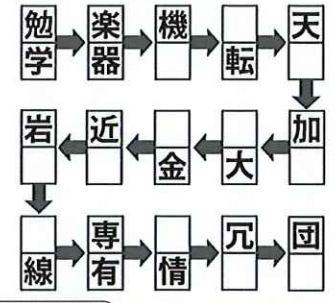
たなくなってしまうことですが、学理のみでは複雑な社会の事物に対応できません。実際の現場は理屈通りに動いていないものではなく、意外なことや不合理なことが多からず。

松下幸之助は、「学問と事業とが相互に並行して発達しないと、国家が真に興隆せぬ」と語っています。事業の世界は生きた学問の宝庫です。そこに身を置くからこそ、世の中の本質を把握することが求められます。「学問も理論ももちろん大切である。だがやはり指導者はそれだけにとらわれず、より高い理外の理というものを、はつきりつかむよう心したい」という松下の言葉を噛み締めた

社会には「理外の理」というものがあります。理屈からは推定することのできない不思議な道理、目に見えない高い摂理が人の世にはあるのです。案内、理外の理に世の本質があるのではないでしょう。か。この理外の理を掴むには、学理と経験を調和させる必要とします。理屈を踏まえた経験、経験を踏ま

くしつ「日に新たなり」の心掛けを失わぬこと。謙虚さと積極性を失わないことです。そうすれば、見識が具わってきます。見識が具われば善悪を弁別でき、現実を生じる弊害や副作用を片付けることができます。また、全体がどうあるべきかを考えることもできるようになり、理外の理が

今月号は漢字熟語のしりとりにクイズです。熟語は「利益」(りえき)→「液体」(えきたい)→「対象」(たいしょう)→「昭和」(しょうわ)のように、同音異字(同じ読み方で、異なる漢字)でしとりしていきます。熟語の□部分にヒントから漢字を入れて完成してください。残りの2つの漢字の熟語が答えです。



※ヒントの漢字

友	談	代	工	下	回	広
話	眼	会	沿	械	塩	結

答= □ □

★正解者の方から抽選で10名様に3000円のクオカードをプレゼント!

【応募方法】ハガキに11月号と記入の上、答え、住所、氏名、年齢、電話、所属組合、今月号の「興味のある記事」と「興味のない記事」を明記してお送りください。締め切りは2024年12月5日(当日消印有効)。当選者と正解の発表は本紙2025年1月号です。

【クイズ・お便りコーナー応募先】〒105-0014 東京都港区芝1-6-10 芝SIAビル7階 全国たばこ新聞「クイズ」係 (☎03-3432-8346)

- 9月号クイズの正解と当選者
- 正解 鳩
 - 当選者(敬称略)

仁平フミ子(北海道)	高橋志美(山形県)
柳野 憲一(長野県)	博樹(山梨県)
長岡多佳子(静岡県)	吉田 福美(兵庫県)
田中 美加(岡山県)	廣田 康子(富山県)
西岡 道友(香川県)	野口 人美(長崎県)

 以上10名の方が当選いたしました。おめでとうございます。

組合員対象の特別販売

冬のおすすめギフト 「北の国から」

北海道・ 南北海道組合

【商品番号401:KDS-500】 ①生ハムも②ワインも③オニオンフランク④ジャリバター⑤フランクフルトなど7種類=価格4,860円

【商品番号402:KDS-400】 ①ワイン生ハム②ワインも③オニオンフランク④ジャリバター⑤ソフトサラミなど6種類=価格3,888円

【商品番号403:KDS-300】 ①ワインも②ジャリバター③ワイン生ハム④ソフトサラミなど5種類=価格2,916円

また、丸大食品の「モトセレクション」最高金賞を受賞した「輝彩」の詰め合わせも特別割引でお届けする。さらに、ご自宅用のバラエティセットも特別割引で提供。

【商品番号274:MV-556】 ①直火焼豚②特撰ホワイトソース生ハム③生ハム④あぶり焼きハーフロールなど6種類=価格4,860円

【商品番号266:MV-495】 ①直火焼豚②あぶり焼きハーフロール③特撰ロール④黒胡椒ミートロールなど5種類=価格3,888円

●【バラエティセット】=①燻製屋熟成あらびきポーークウインナー②北海道工場発肉生ハム③本焼工房焼豚④漬塩の匠特撰ロール生ハムなど6種類=価格3,207円

●申込期間=2024年11月14日～12月16日

●申込先=FAX 011-215-7281

●詳しくは、所属組合もしくは南北海道組合(☎011-215-7205)まで

話題

宮城県組合(平賀ノブ理事長)では、先ごろ、仙台市に対して「たばこの吸い殻のごみ補助金を使って携帯灰皿を作製」の補助金交付申請を行い、市の補助金(約50万円)を獲得した。これは、日頃の当組合の美化活動を高く評価した市側からの打診を受けた形で申請したもの。

組合では早速、補助金を活用して「たばこのポイ捨て防止」を促進するため、携帯灰皿を作製し、仙台市内の組合員に50個を配布、たばこを買い求めるお客様に対して携帯灰皿を配布しながら、「たばこの吸い殻のごみ補助金を使って携帯灰皿を作製」の補助金交付申請を行い、市の補助金(約50万円)を獲得した。これは、日頃の当組合の美化活動を高く評価した市側からの打診を受けた形で申請したもの。

組合では早速、補助金を活用して「たばこのポイ捨て防止」を促進するため、携帯灰皿を作製し、仙台市内の組合員に50個を配布、たばこを買い求めるお客様に対して携帯灰皿を配布しながら、「たばこの吸い殻のごみ補助金を使って携帯灰皿を作製」の補助金交付申請を行い、市の補助金(約50万円)を獲得した。これは、日頃の当組合の美化活動を高く評価した市側からの打診を受けた形で申請したもの。

宮城県組合が仙台市の補助金を使って作成した携帯灰皿

たばこ販売の店頭や美化活動などでの携帯灰皿の配布は、愛煙家のみならず、大きな話題となっている。

たばこ屋さんからの投稿

読者のみなさんから、たばこ販売の経験の中で「楽しかった、嬉しかった、感動したエピソード」などの投稿募集に多くの方からご応募いただいています。今回は、その中から石川県と東京都の方の投稿を紹介します。

石川県七尾市でたばこ屋をしています。能登半島の揺れに襲われ、大きな被害を受けました。余震が続き、まだ、日常を取り戻せなかつた数日後、知らない番号から電話がかかり、「誰だろう」と思いながら「誰だろう」と思いながら電話に出ると、埼玉県のお客様からでした。このお客様は、5年ほど前から年に1、2回、たばこを大量に買いに来てくれているお客様で、「なんで埼玉の方が。仕事の関係でこのあたりらしい」と思っていました。驚きと感動で、お怪我はあ

忘れることのできない驚きと感動

その後数日たつたころ、見慣れない車が家の前に停まり、降りてきたのがあの埼玉のお客様でした。2リットル入りの水のペットボトル43ヶを積み、夜通し8時間かけて届けられたそうです。ビックリするやら、嬉しいやら。忘れることのできない驚きと感動でした。(石川県七尾市山口朝子)

私の店は東京の下町にあります。たばこ屋です。駄菓子や食品、雑貨などを扱っています。「万屋」だからそのエピソードを紹介します。先日、耳が聞こえない、話すことができない若い男女のお客様がいらつしやいました。学校帰りなのでしょう。可愛い制服姿でした。話をすることはできませんが、手話で、愉しく明るい笑顔で駄菓子を選び、買物を愉しんでいました。放課後のひと時を、私の店で愉

「万屋」だからそのエピソード

しんでいただき、お役に立てて何よりと思いましたが、心の中で、「今後でも愉しく勉学に励んで学園生活をおくってください。これから、世間の冷たい風にあたり、苦勞したり悔しい思いをするだろうが、二人とも頑張つて、明るく生きてください」とエールを送りました。愛煙家のお客様とはちよつと違った雰囲気、気の可愛いお客様に会えるのは、たばこを商つていくことの「おまけ」かな、などと思

(東京都・石川活叶)

たばこ屋さんからの投稿募集

たばこ販売の経験の中で「楽しかった、嬉しかった、感動したエピソード」などの投稿を募集します。投稿は、文章でなく、箇条書きのような形で結構です。本人ではなく、息子さん、娘さん、お孫さんなどによる代筆でもOKです。

- ◆字数=400字程度。
- ◆応募対象=たばこ組合員・組合職員及びご家族・たばこ関係者。
- 【住所、氏名、年齢、電話番号などを忘れずに明記=分かりやすい字でお願いします】
- ◆締め切り=特になし。いつでも投稿OK。
- ◆応募方法=手紙、FAXなど(FAXの場合、文字が切れたり、かすれたりすることがありますので、お手数ですが、出来るだけ手紙でお願いいたします)。

- 【10月1日より郵便料金が値上げとなっております。封書は110円ですので、ご注意ください】
- ◆選考=新聞編集委員会で選考し、掲載(匿名希望の場合は、その旨を明記)。なお、編集部では文意を損なわない範囲で、加筆・修正・削除などを行いますので、ご了承ください。
- ◆掲載された作品の筆者には粗品を進呈。
- 投稿・問い合わせ先
 - 住所:〒105-0004 東京都港区新橋6-9-2 新橋第1ビル (株)アーネスト 投稿募集係
 - 電話:03(3432)8346 ■FAX:03(3432)8347

石川県能登町のたばこ屋です。1月1日の能登半島地震で能登町は震度6強で、あの時の恐怖は、理解しきれないです。それでも我が家と店舗は倒壊することなく、無事でしたので、翌日からシャッターを開けました。店では、たばこの他に菓子や食品、飲料水や雑貨も扱っています。現金だけの小さな店です。現金で扱える商品の数は多くありません。「買えますか?」などと言いつつ、次から次へとお客様、食品や水はもちろんです。たばこを買いたい人が、お得意様を大

震災で愛煙家の「たばこ愛」を再認識

たばこの配達日になつても入荷がないので、普段なら30分ほどの「クロネコヤマト配達センター」まで、2時間かけて主人と息子に取りに行つてもらいました。今では、ほぼ通常に戻りましたが、たばこを求めた愛煙家のみなさんの心情を再認識しました。「心に栄養、精神に喜び、至福の「一服」愛煙家には、かたがたのことです。今日も元氣だ! たばこがうまい! たばこは地元で買いますよ!」たばこ税は地元社会に貢献して、たばこPRしながら、お得意様を大切にしている能登町の小さなたばこ屋です。(石川県能登町河橋敏江)

たばことの出会い ⑱ 太秦広隆

「これから先々、青空の下、自然のなかで癒しを実感しながら、ゆつたりとたばこが吸えなくなるな——公園の禁煙化の報道を目にするたびに、そう感じてしまうのは私だけでしょうか。たばこをこよなく愛する人は同じ思いをしていただけるのではないのでしょうか。改正健康増進法(以下、法)が施行されてから4年が経過しました。屋内での喫煙を「抑制」する動きが、あつという間に、規制、統制のレベルが高まつたと思う。「管制」という表現も言い過ぎではないと思います。このような動きが進んでいるなか、法の対象外であった「屋外」においても、喫煙の制限、規制が強化されてきている。この象徴は、「公園の禁煙化」ではないか。「望まない受動喫煙防止」が法の考え方であったはずなのに... 「公園の禁煙化」を検討導入を進めている自治体は、「公園において子どもが安全安心して遊べる...」「子どもたちが安全に安心して...」「受動喫煙防止や子育て環境向上のために...」等、子どもを守ることを謳っています。子ども、親子づれが多く利用するような公園であれば「禁煙化の対応」には理解します。だから、前号では「子どもが遊ぶ遊戯公園では禁煙、それ以外の公園では分煙」が私の考えですと記しましたが、これには意外な落とし穴があります。公園の数のうち、遊戯公園(都市公園法で定める「住区基幹公園」)は、全体の9割近くを占めていることです。他方で、大規模公園等はあまねく市民の皆さんが利用目的を享受することができるところです。たばこを吸う人の公園を利用する権利を制限するには、相応の合理的な理由が必要です。このことについては、「公園の全面禁煙」を導入する自治体には、納得できるような説明がありません。利用実態、実証実験での利用者意見、パブリックコメント等では、三割以上の方が「分煙を望んでいるのに...」「あらゆる受動喫煙を防止することは限界があり、排除することは困難であることから、望まない受動喫煙を防止し、現実的な考えにたつています。公園のような屋外であればたばこの煙、臭いは大気中に拡散しかの微粒が多量に存在するので、受動喫煙被害を及ぼす確定的な医学的知見があるかは疑問です。では「なぜ、行政は公園禁煙化を進めるのか」を考えてみました。きっかけは、市民の方からの意見、苦情等に抱える思いです。偏つた見方ですが、「子どもの安全・安心、子育て環境向上」と謳っているのは、自治体のブランド価値向上のためではないか。自治体は人口減少の課題を抱えており、行政として生き残るため「若者、子育て世代を早期に取り込んでおきたい」との背景があるように思います。特に子育て世代を引付ける施策が急務です。この世代が望む環境は、自然が多い治安がよい、学校や病院設備が整っている、そして自治体の支援策が充実している等、自治体のブランド戦略の一環ですね。自然を活かした公園が身近にあるというこどもそのものとして、自治体のブランドとして光る大きな要素になり得ます。少し意地悪な見方かな。

公園の禁煙化を考える ②

「管制」という表現も言い過ぎではないと思います。このような動きが進んでいるなか、法の対象外であった「屋外」においても、喫煙の制限、規制が強化されてきている。この象徴は、「公園の禁煙化」ではないか。「望まない受動喫煙防止」が法の考え方であったはずなのに... 「公園の禁煙化」を検討導入を進めている自治体は、「公園において子どもが安全安心して遊べる...」「子どもたちが安全安心して...」「受動喫煙防止や子育て環境向上のために...」等、子どもを守ることを謳っています。子ども、親子づれが多く利用するような公園であれば「禁煙化の対応」には理解します。だから、前号では「子どもが遊ぶ遊戯公園では禁煙、それ以外の公園では分煙」が私の考えですと記しましたが、これには意外な落とし穴があります。公園の数のうち、遊戯公園(都市公園法で定める「住区基幹公園」)は、全体の9割近くを占めていることです。他方で、大規模公園等はあまねく市民の皆さんが利用目的を享受することができるところです。たばこを吸う人の公園を利用する権利を制限するには、相応の合理的な理由が必要です。このことについては、「公園の全面禁煙」を導入する自治体には、納得できるような説明がありません。利用実態、実証実験での利用者意見、パブリックコメント等では、三割以上の方が「分煙を望んでいるのに...」「あらゆる受動喫煙を防止することは限界があり、排除することは困難であることから、望まない受動喫煙を防止し、現実的な考えにたつています。公園のような屋外であればたばこの煙、臭いは大気中に拡散しかの微粒が多量に存在するので、受動喫煙被害を及ぼす確定的な医学的知見があるかは疑問です。では「なぜ、行政は公園禁煙化を進めるのか」を考えてみました。きっかけは、市民の方からの意見、苦情等に抱える思いです。偏つた見方ですが、「子どもの安全・安心、子育て環境向上」と謳っているのは、自治体のブランド価値向上のためではないか。自治体は人口減少の課題を抱えており、行政として生き残るため「若者、子育て世代を早期に取り込んでおきたい」との背景があるように思います。特に子育て世代を引付ける施策が急務です。この世代が望む環境は、自然が多い治安がよい、学校や病院設備が整っている、そして自治体の支援策が充実している等、自治体のブランド戦略の一環ですね。自然を活かした公園が身近にあるというこどもそのものとして、自治体のブランドとして光る大きな要素になり得ます。少し意地悪な見方かな。